

ディケイヤ・ダダンティからのエクソペクテートリラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1562

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、ペクチン酸二糖リラーゼ（EC 4.2.2.9）は、化学反応を触媒する酵素です：すなわち、脱エステル化されたペクチンからの還元末端における4-(4-デオキシ- α -D-ガラクト-4-エヌロン酸)-D-ガラクトロン酸の除去的切断。この酵素は、特に多糖類に作用する炭素-酸素リラーゼのファミリーに属します。

別名 ペクチン酸二糖リラーゼ; EC 4.2.2.9; (1->4)- α -D-ガラクトン酸還元末端二糖リラーゼ; ペクチン酸エキソリラーゼ; エキソペクチン酸トランスエリミナーゼ; エキソペクチン酸リラーゼ; エキソポリガラクトン酸トランスエリミナーゼ; PATE; エキソ-PATE; エキソ-PGL

製品情報

種	ディケイヤ・ダダンティ
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 4.2.2.9
CAS登録番号	37290-87-2
分子量	65.0 kDa
純度	>SDS-PAGEによって判断された90%
濃度	0.25 mg/mL
最適pH	8.5
最適温度	37 °C
特異性	ポリガラクトン酸または短鎖オリゴガラクトン酸

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保管する必要があります。